

5日目 7月19日

会 場: 県立浜山球場

第1試合		～2回戦～																
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
松江西	0	4	0	0	0	0	0	0	1							5	13	3
益田東	0	3	2	0	0	0	0	1	X							6	7	2
(投手-捕手)																		
・ (松)	吉川→川谷 - 竹中																	
・ (益)	中野→佐々木→高良 - 西脇																	
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)					
・ (松)	川谷																	
・ (益)	藤本																	
(審判) [球審] 平安山		[一塁] 城市					[二塁] 仁科大					[三塁] 三浦光						
(チーム成績)																		
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨
(松)	37	13	4	1	0	0	10	2	3	0	10	0		3	0	0	1	0
(益)	32	7	4	1	0	0	6	4	2	1	8	0		2	1	0	0	0
<p>「益田東、集中打で4点差逆転、松江西の猛追振り切る！」</p> <p>益田東が4点差を集中打で跳ね返し、中盤から後半にかけ松江西の猛攻を凌ぎきった。試合は序盤3回に点が動く展開になった。先制したのは松江西で、2回表に安打と暴投、四球で無死1・2塁とし、7番瀬利のレフトへの適時打で1点先制する。続く8番山田が放った2塁ベース付近の打球を遊撃手が弾き、2点を追加する。更に9番内島の犠打を処理した一塁手が三塁封殺を狙うも、これが暴投となり一気に4点をリードし主導権を握った。</p> <p>しかし、直後の2回裏に益田東は、四球と安打、犠打などで2死1・2塁となり、三塁手が打球を弾く間に1点を返す。更に、盗塁で2・3塁とし2回途中から継投した9番佐々木のセンター前への適時打で2点を奪い、即座に1点差に迫った。勢いに乗る益田東は3回裏に連打で無死1・2塁から、バスターで1死2・3塁と進め、5番前嶋の打球を遊撃手が後逸し、同点となる失策を献上してしまった。直後の6番松村がセフティスクイズを決め、逆転に成功した。</p> <p>4回以降は両投手陣により、一転して得点が動かない展開が続いた。益田東がリードしているものの、毎回のように好機を作る松江西が押している展開が続いた。4・6・8回と先頭を塁に出し、5回には3本の安打を集めたが、益田東の鍛えられた守備と走塁ミスなどで同点・逆転することができなかった。</p> <p>すると8回裏、ここまで好投していた松江西先発の吉川が足がつり、四球を出し左変則の川谷に継投したが、故障の影響で一塁守備についていた吉川が打球を処理できず、ピンチを作る。2死まで漕ぎ着けたものの、連続四死球で押し出しにより決勝点を奪われた。9回表に松江西は、連打で無死1・2塁の好機を作ったが、簡単に2死を許してしまう。しかし、ここまで4打数2安打と打撃の目立っていた5番川谷が右越2塁打で1点を返し、一打逆転の状況まで至ったが、最後は6番竹中の放ったライナーを右翼手が掴み、益田東が松江西の猛追を振り切って3回戦進出を決めた。リードしていても主導権を相手に握られているような嫌な展開をよく逃げ切った。</p>																		

